

提出 順番	No. 2	令和 8 年 5 月 27 日 (午前)・午後 10 時 17 分受領
----------	----------	--

令和 8 年 5 月 27 日

幕別町議会議員 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 内山美穂子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
公共施設等の適正配置と、持続可能な財政運営について	本町では現在、「アイヌ文化拠点施設」の整備や義務教育学校「まくべつ学園」の増改築など、将来の地域・教育の核となる大型公共施設の建設が進められています。 これらは町の活性化に寄与する一方で、建設にあたって多額の町債が発行されており、今後その償還が本格化します。 また、最新の省エネ設備を導入しているとはいえ、広大な延べ床面積を持つ新施設の維持管理コストは、将来にわたり町財政の硬直化を招く懸念があります。 「幕別町公共施設等総合管理計画」の策定から約10年が経過し、既存施設の老朽化対策がより喫緊の課題となる中、これら新規の大型投資と同計画が掲げる「当面2037年まで公共施設の延べ床面積の10%縮減、更新費用の20%圧縮」という総量縮減目標をどのように両立させるのか。 同計画は、単に予算を抑制するものではなく、厳しい財政状況の中でも「必要な事業」を確実に継続していくための計画であると考えますが、これからの持続可能な行財政運営をどのように確保していくのか、以下の点について伺います。 1 幕別町公共施設等総合管理計画の現在までの進捗状況と、目標達成に向けた実効性をどのように認識しているのか。

	2 大型施設の建設が続いているが、財政運営と幕別町公共施設等総合管理計画の推進はどう整合性を図り、一体的に進められているのか。 3 基金残高の推移や将来負担比率の動向を踏まえ、財政運営のリスクをどのように捉えているのか。 4 公共施設の適正配置や長寿命化といった「選択と集中」の推進には町民の理解が不可欠である。協働のまちづくりを進めるための分かり易く丁寧な情報公開や合意形成の仕組み作り、および今後の行財政運営のあり方をどのように考えているのか。
--	---

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。